



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 大成温調株式会社

コード番号 1904 URL <http://www.taisei-oncho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆義

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 奥山 徹 TEL 03-5742-7301

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,475	6.2	△100	—	△46	—	△36	—
25年3月期第1四半期	9,861	25.5	△421	—	△311	—	△184	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 195百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △114百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△2.77	—
25年3月期第1四半期	△13.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	38,097	18,204	47.7	1,368.96
25年3月期	40,240	18,182	45.2	1,368.42

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 18,184百万円 25年3月期 18,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	3.1	550	235.6	550	28.8	350	55.7	26.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社グループは年次での業績管理を実施しているため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	14,364,975株	25年3月期	14,364,975株
26年3月期1Q	1,081,596株	25年3月期	1,081,096株
26年3月期1Q	13,283,610株	25年3月期1Q	13,286,567株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
個別受注工事高、完成工事高、繰越工事高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権によるデフレ脱却に向けた様々な経済・金融政策の期待感などから円高の是正や株高が進み、景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら実体経済への波及までには至っておらず、また欧州の財政・金融不安による世界経済の減速懸念や、中国をはじめとする新興国の成長率にも陰りが見えるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの建設業界におきましては、公共工事の下げ止まり感はあるものの、民間設備投資は依然として低調に推移し、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比25.7%増の143億8百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は104億75百万円（前年同四半期比6.2%増）となり、営業損失は1億0百万円（前年同四半期は営業損失4億21百万円）、経常損失は46百万円（前年同四半期は経常損失3億11百万円）、四半期純損失は36百万円（前年同四半期は四半期純損失1億84百万円）となりました。

当社グループの売上高は、通常の営業形態として、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きくなる傾向があり、一方、販売費及び一般管理費などの固定費は各四半期にほぼ均等に発生するため、利益が連結会計年度末に偏るといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては66億77百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、セグメント損失は2億52百万円（前年同四半期はセグメント損失4億37百万円）となりました。

② 米国

売上高につきましては14億24百万円（前年同四半期比50.1%増）となり、セグメント損失は17百万円（前年同四半期はセグメント損失55百万円）となりました。

③ 中国

売上高につきましては15億13百万円（前年同四半期比7.8%減）となり、セグメント利益は95百万円（前年同四半期比12.8%減）となりました。

④ インド

売上高につきましては57百万円（前年同四半期比22.7%増）となり、セグメント損失は11百万円（前年同四半期はセグメント損失3百万円）となりました。

⑤ フィリピン

売上高につきましては8億3百万円（前年同四半期は13百万円）となり、セグメント利益は86百万円（前年同四半期はセグメント損失35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は380億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億43百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、受取手形・完成工事未収入金等が30億28百万円減少し、未成工事支出金が3億79百万円、現金預金が1億83百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は198億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億65百万円の減少となりました。その主な要因といたしましては、支払手形・工事未払金等が24億80百万円減少し、未成工事受入金が2億84百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は182億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円の増加となりました。その主な要因といたしましては、為替換算調整勘定が2億15百万円、少数株主持分が16百万円それぞれ増加し、利益剰余金が2億9百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月16日に公表いたしました「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の通期の連結業績予想の変更はありません。なお、業績修正が必要と判断された場合には、速やかに別途お知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,239,419	11,422,691
受取手形・完成工事未収入金等	18,481,071	15,452,651
有価証券	70,037	70,046
未成工事支出金	1,679,242	2,058,772
商品	7,621	3,439
原材料	92,810	105,153
繰延税金資産	306,480	307,315
その他	1,741,411	1,713,914
貸倒引当金	△82,468	△56,382
流動資産合計	33,535,626	31,077,602
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,541,312	3,932,208
機械・運搬具及び工具器具備品	935,242	1,038,237
土地	1,881,873	1,888,399
建設仮勘定	325,850	—
その他	95,754	102,560
減価償却累計額	△2,890,247	△2,990,595
有形固定資産合計	3,889,785	3,970,811
無形固定資産	64,476	59,987
投資その他の資産		
投資有価証券	1,467,617	1,735,300
長期貸付金	386,046	385,819
繰延税金資産	351,577	356,154
その他	1,576,866	1,545,293
貸倒引当金	△1,031,202	△1,033,310
投資その他の資産合計	2,750,904	2,989,257
固定資産合計	6,705,167	7,020,056
資産合計	40,240,793	38,097,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,224,722	14,744,714
短期借入金	671,688	935,720
未払法人税等	74,781	95,318
未成工事受入金	1,618,725	1,903,219
賞与引当金	292,627	148,178
完成工事補償引当金	28,019	31,641
工事損失引当金	368,307	375,978
その他の引当金	7,183	11,384
その他	1,128,340	950,432
流動負債合計	21,414,393	19,196,586
固定負債		
長期借入金	2,082	2,382
退職給付引当金	439,778	489,886
その他の引当金	45,224	54,124
負ののれん	36,162	31,642
その他	120,996	118,107
固定負債合計	644,244	696,143
負債合計	22,058,637	19,892,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,195,057	5,195,057
資本剰余金	5,087,248	5,087,248
利益剰余金	8,626,561	8,417,082
自己株式	△307,202	△307,382
株主資本合計	18,601,664	18,392,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,045	156,431
為替換算調整勘定	△579,825	△364,086
その他の包括利益累計額合計	△423,779	△207,654
少数株主持分	4,269	20,577
純資産合計	18,182,155	18,204,928
負債純資産合計	40,240,793	38,097,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高		
完成工事高	9,694,269	10,308,351
その他の事業売上高	166,922	167,614
売上高合計	9,861,191	10,475,965
売上原価		
完成工事原価	9,163,725	9,379,145
その他の事業売上原価	114,471	120,220
売上原価合計	9,278,197	9,499,365
売上総利益		
完成工事総利益	530,544	929,206
その他の事業総利益	52,450	47,394
売上総利益合計	582,994	976,600
販売費及び一般管理費	1,004,930	1,076,771
営業損失(△)	△421,935	△100,171
営業外収益		
受取利息及び配当金	21,742	19,340
受取保険金	55,645	38,055
為替差益	9,671	—
貸倒引当金戻入額	4,670	3,658
その他	24,435	18,181
営業外収益合計	116,165	79,236
営業外費用		
支払利息	3,917	3,904
為替差損	—	4,796
工事補修費	—	17,281
その他	1,615	79
営業外費用合計	5,532	26,061
経常損失(△)	△311,302	△46,996
特別損失		
投資有価証券評価損	14,164	—
特別損失合計	14,164	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△325,467	△46,996
法人税等	△141,420	△26,515
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△184,047	△20,480
少数株主利益	—	16,308
四半期純損失(△)	△184,047	△36,789

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△184,047	△20,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,121	386
為替換算調整勘定	95,807	215,738
その他の包括利益合計	69,686	216,124
四半期包括利益	△114,360	195,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△114,360	179,335
少数株主に係る四半期包括利益	—	16,308

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリピン	計		
売上高								
外部顧客への売上高	7,209,336	948,922	1,642,256	47,135	13,541	9,861,191	—	9,861,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	7,209,336	948,922	1,642,256	47,135	13,541	9,861,191	—	9,861,191
セグメント利益又は損失(△)	△437,508	△55,047	110,020	△3,627	△35,526	△421,688	△246	△421,935

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△421,688
「その他」の区分の損失(△)	△246
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△421,935

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	インド	フィリピン	計		
売上高								
外部顧客への売上高	6,677,144	1,424,056	1,513,794	57,838	803,131	10,475,965	—	10,475,965
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,677,144	1,424,056	1,513,794	57,838	803,131	10,475,965	—	10,475,965
セグメント利益又は損失(△)	△252,885	△17,535	95,910	△11,874	86,322	△100,061	△284	△100,345

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、豪州の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	△100,061
「その他」の区分の損失(△)	△284
セグメント間取引消去	174
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△100,171

4. 補足情報

(個別受注高、完成工事高、繰越工事高の状況)

期別	区分	期首繰越工事高 (千円)	期中受注工事高 (千円)	計 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越工事高 (千円)
前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	一般施設工事	18,936,162	2,892,346	21,828,508	3,186,362	18,642,146
	産業施設工事	5,735,595	1,664,117	7,399,713	1,284,366	6,115,346
	営繕・保守工事	4,046,015	3,683,385	7,729,400	2,579,563	5,149,836
	計	28,717,773	8,239,849	36,957,622	7,050,292	29,907,330
当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	一般施設工事	20,641,416	5,852,477	26,493,893	2,850,646	23,643,246
	産業施設工事	5,100,616	1,681,868	6,782,485	1,358,844	5,423,640
	営繕・保守工事	2,993,150	3,769,004	6,762,155	2,302,563	4,459,592
	計	28,735,183	11,303,350	40,038,534	6,512,054	33,526,479
前事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	一般施設工事	18,936,162	21,255,326	40,191,488	19,550,072	20,641,416
	産業施設工事	5,735,595	7,769,543	13,505,138	8,404,522	5,100,616
	営繕・保守工事	4,046,015	11,048,517	15,094,532	12,101,381	2,993,150
	計	28,717,773	40,073,386	68,791,159	40,055,976	28,735,183

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額が含まれております。したがって、期中完成工事高にも係る増減額が含まれております。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致しております。